



平成 30 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部マネージャー 佐藤 一樹
(TEL：03-5781-2522)

太陽光発電所の買取り（固定資産の取得）及び資金調達に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス（代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司 以下、「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社木下グループ（代表取締役 木下直哉）から、固定資産（自社保有物件）として、群馬県富岡市に所在する稼働済太陽光発電所を取得するとともに、当該太陽光発電所取得資金を調達するために、株式会社千葉銀行（東証一部：8331 代表取締役 佐久間英利）と金銭消費貸借契約を締結し、これに基づき、千葉銀行から資金の借入を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 太陽光発電所の買取り（固定資産の取得）の理由

当社は、エネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から、太陽光発電所の保有による電力会社に対する売電事業、及び太陽光発電所の買取り事業、並びに太陽光発電運用会社への投資を行うことをビジネスモデルとして展開しています。

このたびの、太陽光発電所の買取り（固定資産の取得は、当該事業の一つとして行うものであり、当該太陽光発電所による売電収入額は、年間で約 76 百万円を見込んでおります。

この結果、本件を含めた当社グループによる太陽光発電所の運営規模の合計は約 20,351 キロワットとなります。

※1,000 キロワット=1 メガワット

2. 当該太陽光発電所の概要

(1) 設 備 名 称	富岡太陽光発電所
(2) 所 在 地	群馬県富岡市
(3) 売 電 価 格	36 円/キロワット
(4) 認 定 容 量	1,500 キロワット
(5) モジュール容量	1,755 キロワット
(5) 売 電 状 況	平成 27 年 6 月（売電開始済）
(6) 売 電 額	年間 76 百万円（見込）

(7) 取得価額	ID及び設備一式	660 百万円 (税別)
	仲介費用	9 百万円 (税別)
	合計	669 百万円 (税別)

3. 当該太陽光発電所取得先の概要

(1) 名称	株式会社木下グループ	
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿六丁目 5 番 1 号 新宿アイランドタワー9階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 木下直哉	
(4) 事業内容	各種マネージメント事業 木下グループ各社の事務管理受託業務	
(5) 資本金	300 百万円	
(6) 設立年月日	平成 2 年 10 月 4 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社木下グループホールディングス 100%	
(8) 純資産	8,526 百万円	
(9) 総資産	26,269 百万円	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 資金調達の概要

(1) 借入先	株式会社千葉銀行 (東証一部)
(2) 借入金額	660 百万円
(3) 返済方法	164 回 (13 年 8 か月) の元金均等返済
(4) 借入日	平成 30 年 12 月 25 日 (予定)
(5) 借入利率	1.475% (3 年固定金利)

5. 資金調達先の概要

(1) 名称	株式会社千葉銀行 (東証一部)
(2) 所在地	千葉県千葉市中央区千葉港一丁目 2 番
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐久間英利
(4) 事業内容	銀行業
(5) 資本金	145,000 百万円
(6) 設立年月日	昭和 18 年 3 月
(7) 純資産	943,236 百万円

(8) 総 資 産	14,381,815 百万円	
(9) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 6.34% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 4.82% 日本生命保険相互会社 3.46%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年12月20日
(2) 契約締結日	平成30年12月25日 (予定)
(3) 物件引渡日	平成30年12月25日 (予定)

7. 今後の見通し

当該太陽光発電所につきましては、エネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から、保有物件として運用し、電力会社に対する売電を行うことで、当社グループの長期的な安定収益を見込むものであります。

また、当該太陽光発電所のO&M（発電所の保守・運営・管理）業務は、当社子会社である株式会社エコ・テクノサービスが行います。

本件による平成31年8月期における当社連結業績への影響は、平成30年10月15日に公表した平成31年8月期連結業績予想に反映されておりますが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

当社グループは、本件を通じて収益力を一層高めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進、環境負荷低減への貢献等の観点から環境問題への取り組みを推進し、社会への貢献を図ってまいります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成30年10月15日公表分) 及び前期連結実績

(単位 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成31年8月期)	6,263	971	816	547
前期連結実績 (平成30年8月期)	3,605	839	712	439